臨床研究に関する情報公開

「やせ女性の健診結果からみた特徴調査」へご協力のお願い

―2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日までに一般財団法人近畿健康管理センター各施設においてドックまたは定期健康診断および子宮頸がん検診を受けられた方へ ―

研究機関名　一般財団法人　近畿健康管理センター
研究責任者　一般財団法人　近畿健康管理センター医療統括本部　健康支援センター　森　裕子
研究分担者　一般財団法人　近畿健康管理センター医療統括本部　健康支援センター　山本　裕美
一般財団法人　近畿健康管理センター医療統括本部　健康支援センター　嵯峨　裕子
一般財団法人　近畿健康管理センター常務理事　西村　明芳
一般財団法人　近畿健康管理センター理事長　木村　隆

１．研究の概要

(1)　国民健康・栄養調査によりますと、1980 年時点で 13.1%であった 20 歳代女性のやせ（ＢＭＩ＜18.5）割合はその後上昇し、1995 年に 25.3%、2010 年は 29.0%、2019 年は 21.0%でした。一般財団法人近畿健康管理センター（以下ＫＫＣ）の受診者においては、20 歳代女性のやせの割合は 21.2%（2019 年度）でした。

(2)　アスリート女性のやせについては、昨今「女性アスリートの 3 主徴」が認知されてきています。これは競技パフォーマンスを上げるための体重制限を行う女性アスリートにみられる、「摂食障害の有無によらない利用可能エネルギー不足」「視床下部性無月経」「骨粗しょう症」の 3 つの疾患を指します。実際、ＢＭＩ18.5 未満の女性アスリートはＢＭＩ18.5 以上のアスリートと比較し有意に無月経の割合が高く、高等学校陸上選手を対象とした研究では、月経異常群に疲労骨折経験者割合が高いことが報告されています。

(3)　女性全般においては、2019 年調査で、骨粗しょう症による女性の通院者割合が総数で 33.7 人、65 歳以上で 95.2 人、骨折通院者が総数で 8.4 人、65 歳以上で 19.7 人。足腰の痛みの有訴率が総数で 151.3 人、65 歳以上の 254.5 人（それぞれ人口千対)、65 歳以上女性要介護者の介護が必要になった主な原因の 16.5%が「骨折・転倒」。それぞれ男性と比較して高い状況が目立ちます。

以上のことから、健診等データおよび問診からやせ女性の特徴調査を行い、女性の健康寿命延伸、はたらく女性の腰痛等によるプレゼンティーズム対策につながる保健指導方法の検討を行う本研究に意義があると言えます。

２．研究の方法

1）研究対象者：2021 年度にＫＫＣ各クリニックでドックまたは定期健診および子宮頸がん検診を受診された女性受診者の方。

2）研究期間：一般財団法人　近畿健康管理センター理事長承認日～2023 年 3 月 31 日

3）研究方法：観察研究

4）使用する試料の項目：なし

5）使用する情報の項目

ＩＤ番号、団体コード、年齢、性別
・受診者がチェック記載（入力）されたコード 自覚症状、運動習慣、歩行習慣、睡眠、食習慣、 喫煙、飲酒、生活習慣改善意思、生理期間中かどうか、 子宮頸がん受診歴、過去の子宮頸がん受診結果、最近の月経状況、妊娠・出産回数、 ホルモン剤等使用有無、婦人科疾患病歴、婦人科自覚症状
・検査データ 年齢、身長・体重・ＢＭＩ、 血圧、ＬＤＬコレステロール・ＨＤＬコレステロール・中性脂肪、血糖、Ｈｂ Ａ1ｃ ・所見コード 婦人科検診医師記入コード、細胞診判定コード、

6）情報の保存

本研究に用いる健診等データは、個人を特定できる情報は削除しています。データは施錠可能な保管庫に厳重に保管します。研究に用いた情報は研究終了報告後５年間または最終の研究成果公表後３年間の遅い期間まで保存し、その後復元できないよう細断処分します。

7）情報の保護

この研究に使用する情報は、氏名、ご所属などの個人を特定できる情報を削除した後に研究に使用します。

8）研究資金源及び利益相反に関する事項：一般財団法人近畿健康管理センター経費により研究を行います。

9）研究計画書および個人情報の開示等：

- あなたのお申し出があれば、（他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限り）研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧いただくことができます。おわかりになりにくい点等がありましたら、遠慮なく問い合わせ先にお尋ねください。あなたの情報を研究に使用されることについてご了承いただけない場合等にもお申し出ください。
- この研究はあなたから提供いただいた健診等のデータを、個人がわからない形で用いて分析研究し、その結果を学会や論文等で発表・報告します。
- その他、この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合せ下さい。
- 御質問やお問合せによって健診・診療等においてあなたに不利益が生じることはありません。

＜問い合せ・連絡先＞
〒520-0812　滋賀県大津市木下町 10-10
一般財団法人　近畿健康管理センター　医療統括本部　健康支援センター
担当：森　裕子　E-mail:h_mori@zai-kkc.or.jp

研究登録拒否通知書

(一財)近畿健康管理センター 理事長 殿

私は、近畿健康管理センターにおいて、収集された私の既存試料・既存情報（電子情報等）が下記研究に登録されることを拒否します。

記載日：＿＿＿＿＿年＿＿＿＿月＿＿＿＿日

研究課題名：　　やせ女性の健診結果からみた特徴調査

（受診者様氏名）　　（自署・代筆）

(受診者様ご連絡先)

（生年月日）＿＿＿＿＿年＿＿＿＿月＿＿＿＿日

（ご受診日）

※ 必要時記載　代諾者：（氏名）

（受診者様との関係：　　）

お手数ですが、枠線内に必要事項（下線部分）をご記入のうえ下記郵送先にお送り頂くか、(一財)近畿健康管理センター担当窓口にご提出ください。

郵送先・提出窓口

〒520-0812　滋賀県大津市木下町 10-10
(一財)近畿健康管理センター
医療統括本部　健康支援センター
担当窓口：森

本研究登録拒否によるあなた自身への日常の健診・診療における不利益は一切ございません。